

S F 科学教室

9月の科学教室報告

参加者16名

今回のサイエンスフィールドちびっこ科学教室は、「ドライアイスであそぼう」でした。ドライアイスを机の上ですべらせる「アイスホッケー」、 -78.9°C を体感する「生花を凍らせよう」、水の中にドライアイスをいれて煙を発生させる「スモーク遊び」、炭酸水に砂糖を入れる「サイダー作り」、ジュースにドライアイスの粉を入れて作る「ドライアイスシャーベット」、水槽の中に二酸化炭素をためて行う手品「宙に浮くシャボン玉」、見えない気体を使って火を消す「二酸化炭素消火器」、そして最後は盛大に「スモーク」をやりました。ドライアイスはこのようにとても楽しい素材ですが、使い方を誤ると危険な側面もあります。①濡れた手で触るとドライアイスがくっついて手から離れなくなり凍傷になる危険性があります。②ペットボトルや水筒などきちんとフタの閉まる容器に入れると爆発して危険です。③車などの閉めきった狭い場所で扱うと二酸化炭素の濃度が高まり呼吸困難になります。安全に気をつけて、ご家庭でもドライアイスを楽しんでください。

★★参加者の感想★★

●森永篤輝くん(年少)

水にドライアイスを入れたら、ぼは～ってけむりがでたのがびっくりしました。ロケットがパンパンとんで楽しかったです。コップですくってロウソクの火を消すのができてうれしかった。



●西原雄一くん(小1)

シャーベットを食べて、おいしかった。

●鈴木利里子さん(小1)

ドライアイスでアイスホッケーをしたのがたのしかったです。ドライアイスの上にスプーンをのせたら音がなりました。ふしぎでした。



●森永大樹くん(小2)

オレンジジュースでシャーベットを作って、かたいけどつぶしてわったから、つめたくておいしかったです。

●皆本真吾くん(小3)

水にドライアイスを入れるとけむりが出て、顔をつけるとつめたいのでびっくりしました。

●安藤果恵さん(小3)

ドライアイスで実験をして楽しかった。

●加藤裕子さん(小4)

ドライアイスの温度が -78.9°C だということわかった。酸素だったら火が燃えるけど、二酸化炭素だったら燃えないことも知った。



● 関場百香さん(小4)

ドライアイスをフィルムケースに入れてふたをすると爆発したことがびっくりしました。1番楽しかったのはオレンジシャーベットです。冷たくておいしかったです。

● 竹内 均くん(小4)

ドライアイスで最後のスモークとベルがチヂチ…と鳴ったのがすごいと思った。ガス鉄砲がたいへん楽しかった。

● 國政友佑くん(小4)

ドライアイスは使い方をまちがえると危険だけれども、正しく使えばとても面白い実験道具になって、いろいろな実験方法があることにびっくりして、楽しかったです。

● 皆本一真くん(小4)

ドライアイスでオレンジジュースを入れてまぜて、シャーベットができたのがおもしろかった。ガス鉄砲をして、ポカンポカンというのがおもしろかった。

● 山本奈々さん(小4)

今日はドライアイスの実験をしました。1番楽しかったのはシャーベットです。オレンジジュースとドライアイスで作りました。ガチガチだったけど、おいしかったです。

● 難波佳祐くん(小5)

水にドライアイスを入れて飲んだら炭酸水みたいな味がした。それに砂糖をまぜたらサイダーみたいな味になった。最後にはスモークというのをやりました。おもしろかったです。

● 永谷圭吾くん(小5)

ケーキ屋さんでもしも氷を入れたら水びたしになるから、気体を凍らせたドライアイスはすごいと思った。シャーベットがとてもおいしかった。分子模型で仕組みがよく分かった。-78.9℃の冷たさが分かった。よく家で実験するので気をつけてやりたい。

● 西原克哉くん(中1)

シャーベットを作って食べたのが楽しかった。フィルムケースにドライアイスを入れてドッカンという音がすごくてびっくりした。水にドライアイスを入れて炭酸水を作ったけど、すごく苦かった。

● 安藤 瑞くん(中2)

ドライアイスの実験は楽しいけれど、危ないということも分かった。



【10月の予定】

日時 平成18年10月7日(土)10:00~12:00

内容 「大気圧・噴水の科学」

・ご都合がつかない場合には、欠席連絡をしてください。

E-mail fwkc2570@mb.infoweb.ne.jp

Tel&Fax 086(253)5371